

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 30 年 12 月 日

計画の名称	笠松町における循環のみちの実現			
計画の期間	平成28年度 ～ 平成29年度 (2年間)	交付対象	笠松町	
計画の目標				

下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。

計画の成果目標（定量的指標）

①下水道処理人口普及率86%（H28末）から89%（H29）に増加させる。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の現況値及び目標値

備考

① 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）	当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H29末)	備考
	86%	88%	89%	

全体事業費	合計 (A+B+C)	344	A	344	B	0	C	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%
-------	---------------	-----	---	-----	---	---	---	---	---------------------------	------

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期

事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
笠松町建設水道部水道課にて評価を実施	平成30年12月
	公表の方法
	笠松町公式ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A1 下水道事業													全体事業費 (百万円)	備考			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	道路 種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)						
											H28	H29			H30	H31	H32
A07-001	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	汚水	新設	松枝処理分区面整備（未普及解消）	φ150～200mm、L=3.0km、A=12.2ha	笠松町						157.6	
A07-002	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	汚水	新設	円城寺処理分区面整備（未普及解消）	φ150～200mm、L=0.3km、A=1.7ha	笠松町						14.0	
A07-003	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	汚水	新設	北及汚水幹線（未普及解消）	φ200mm、L=0.1km	笠松町						21.5	
A07-004	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	汚水	新設	下門間汚水幹線（未普及解消）	φ250mm、L=0.3km	笠松町						69.7	
A07-005	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	—	—	効率的な事業実施のための検討	検討資料作成 一式	笠松町						24.8	
											小計（下水道事業）					287.6	
											合計					287.6	

B 関連社会資本整備事業

番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H28	H29	H30	H31	H32			
											合計						

(参考様式3)

水の安全・安心基盤整備

